

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 7 年 12 月 11 日

分任契約担当者

放送大学学園財務部長 北原 文幸

◎調達機関番号 235 ◎所在地番号 12

○第 7 号

1 調達内容

- (1) 品目分類番号 71、27
- (2) 購入等件名及び数量 令和 8 年度 LMS クラウド環境等 一式
- (3) 調達件名の特質等 入札説明書による。
- (4) 履行期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで
- (5) 履行場所 放送大学学園等
- (6) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10 パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

2 競争参加資格

- (1) 放送大学学園契約事務取扱規程第 4 条及び第 5 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）において令和 7 年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」の A、B、C 又は D 等級に格付けされている者であること。なお、当該競争参加資格については、令和 7 年 3 月 31 日付け号外政府調達第 58 号の官報の競争参加者の資格に関する公示の別表に掲げる申請受付窓口において随時受け付けている。

- (3) 放送大学学園契約事務取扱規程第7条の規定に基づき、分任契約担当者が定める資格を有する者であること。
- (4) 放送大学学園から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

3 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、
入札説明書の交付場所及び問合せ先
〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11
放送大学学園財務部経理課用度第一係
山本 菜乃子 電話 043-298-4228
- (2) 入札説明書の交付方法 本公告の日から上記3(1)の交付場所にて交付する。
- (3) 入札説明会の日時及び場所
本件について、入札説明会は開催しない。
- (4) 入札書の受領期限 令和8年2月2日17時00分
- (5) 開札の日時及び場所 令和8年2月19日11時00分 放送大学学園西研究棟1階入札室

4 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札者に要求される事項 この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に本公告に示した物品を貸付けできることを証明する書類を添付して入札書の受領期限までに提出しなければならない。入札者は、開札日の前日までの間において、分任契約担当者から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。
- (4) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他入札説明書による。
- (5) 契約書作成の要否 要。

- (6) 落札者の決定方法 本公告に示した物品を貸付けできると分任契約担当者が判断した入札者であって、放送大学学園契約事務取扱規程第 11 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (7) 手続における交渉の有無 無。
- (8) その他 詳細は、入札説明書による。

5 Summary

- (1) Official in charge of disbursement of the procuring entity: KITAHARA Fumiyuki, Director of Department of Finance, The Open University of Japan Foundation
- (2) Classification of the services to be procured : 71, 27
- (3) Nature and quantity of the products to be required : Borrowing LMS (Learning Management System) cloud environment, et cetera in the fiscal year 2026 1 Set
- (4) Fulfillment period : From 1 April, 2026 through 31 March, 2027
- (5) Fulfillment place : The Open University of Japan Foundation, et cetera
- (6) Qualifications for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall :
 - A not come under Article 4 and 5 of the Regulation concerning the Contract for The Open University of Japan Foundation,
 - B have the Grade A , Grade B , Grade C or Grade D qualification during fiscal 2025 in the Kanto ・ Koshinetsu area in offer of services for participating in tenders by Single qualification for every ministry

and agency,

C meet the qualification requirements which the Director of Department of Finance may specify in accordance with Article 7 of the Regulation concerning the Contract for The Open University of Japan Foundation,

D not be currently under a suspension of business order as instructed by The Open University of Japan Foundation.

(7) Time limit of tender : 17:00 2 February, 2026

(8) Contact point for the notice :

YAMAMOTO Nanoko, Procurement Section
1, The Open University of Japan Foundation,
2-11 Wakaba Mihama-ku Chiba-shi
Chiba-ken 261-8586 Japan, TEL 043-
298-4228

令和 8 年度 LMS クラウド環境等 一式 仕様書

令和 7 年11月

— 目次 —

1. 調達件名	3
2. 目的	3
3. 調達範囲	3
4. 納品物	3
5. 成果物	3
6. 履行期間	4
7. 検収	4
8. 支払い	4
9. 受注要件	4
10. 情報セキュリティに関する遵守事項	4
(1) 機密情報	4
(2) 秘密保持	5
(3) 損害賠償	5
11. 調達内容	5
12. その他	8
別紙 1. Web 通信指導・単位認定試験システム	9
別紙 2. オンライン授業システム	12
別紙 3. WebClass	13

1. 調達件名

令和 8 年度 LMS クラウド環境等 一式

2. 目的

放送大学学園(以下「本学園」という。)では、学生向けサービスとして LMS (Learning Management System)をクラウド上に構築し、サービスを提供している。本調達は、LMS 上のコンテンツの更新やシステム運用にあわせて必要となる最適なクラウド基盤を更新し、LMS を利用する学生および教職員に安定したサービスを提供することを目的とする。

3. 調達範囲

本学園が学生向けにサービスを提供している以下のシステムについて、必要となるクラウド環境を調達する。

- ① Web 通信指導・単位認定試験システム
- ② オンライン授業システム
- ③ WebClass

4. 納品物

令和 8 年 3 月 31 日までに、電子媒体で以下の資料を各 1 部納品すること。なお、納品物のフォーマットは、PDF ファイル、または Microsoft Office 2021 (以下「MSOffice」という。)でアクセス可能な Word ファイル、または Excel ファイルとする。

- ① クラウド環境設定書
クラウド環境の設定(CPU、メモリ、ディスク、ネットワークの割り当て)を明記した設計書、およびクラウド環境におけるネットワーク構成図。
- ② クラウド環境管理コンソール操作手順書
本学園において、クラウド環境の設定(CPU、メモリ、ディスクの割り当て)を確認するための操作手順書。
- ③ ファイアウォール装置の設計書

5. 成果物

毎月の業務について、翌月 3 日までに電子メール等の方法で本学園に提出すること。ただしその月の 3 日が土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定められた休日及び 1 月 1 日から 3 日までの場合には、翌営業日までに提出すること。

- ① 業務完了報告書
PDF ファイルで各 1 部提出すること。
業務完了報告書は請負者の発行証明として会社名の電子印、もしくは実印を押印すること。

② 課題管理表

PDF ファイルおよび MSOffice でアクセス可能な Excel ファイルで各 1 部提出すること。

③ その他、協議の上、必要な資料が生じた場合にはその資料一式(形式は都度指定する)

6. 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日(水)～令和 9 年 3 月 31 日(水)

7. 検収

「5.成果物」に記載している業務完了報告書を受領後、本学園にて本仕様書に基づいた検査を行い、内容に不足がなければ検収とする。ただし、契約期間の開始時には、「4.納品物」に記載の納品物についても併せて本学園にて本仕様書に基づいた検査を行い、数量、内容に不足がなければ検収する。

8. 支払い

各月の支払いは毎月の検収後 60 日以内に行う。

9. 受注要件

- ① 本システムにおいては、学生の個人情報を扱うことから、通信の秘密について電気通信事業法第 4 条に基づく保護が必須であるため、日本国内において電気通信事業者法に基づく電気通信事業者としての届出若しくは登録がされていること。また、これを証明すること。
- ② 情報資産の保護及びセキュリティ体制の確保が必須のため、請負者は情報セキュリティマネジメントシステム (Information Security Management Systems) の国際規格である「ISO/IEC27001:2013」及び国内規格である「JIS Q27001:2014」の認証を取得していること。また、これを証明すること。
- ③ 提供されるクラウド環境は入札時点で ISMAP サービスリストに登録されていること。
- ④ 本調達におけるクラウド環境一式を提供するためのデータセンターは日本国内に設置されていること。また、データセンターについては、非常用電源を完備した耐震又は免震構造であり、それを証明すること。

10. 情報セキュリティに関する遵守事項

(1) 機密情報

- ① 本契約において、機密情報とは本契約締結日以降、クラウド環境設定のために本学園が受託者に開示する一切の情報を指すものとする。
- ② 前項に関わらず機密情報が、受託者により以下に該当する情報である旨を証明する通

知がなされ、本学園が当該通知の内容が適正であるものと判断した場合には、当該機密情報は機密保持義務を負わないものとする。

(ア) 既に公知、公用の情報

(イ) 開示後、受託者の責めによらず公知、公用となった情報

(ウ) 開示を受けたときに既に受託者が知得していた情報

(エ) 開示を受けた後、正当な権限を有する第三者により守秘義務を負うことなしに受託者が入手した情報

(オ) 受託者が開示された情報と無関係に開発、創作した情報

(カ) 法令により開示することが義務付けられた情報

(2) 秘密保持

- ① 受託者は、業務上知り得た全ての本学園の情報(以下「秘密情報」という)について、いかなる場合も一切他に漏らしてはならない。また、学園担当者の指示した業務以外に利用してはならない。
- ② 受託者は秘密情報を秘密にしておくために合理的な安全保証の予防措置を取らなければならない。
- ③ 全ての秘密情報は本学園の所有物であり、かつ本学園の所有物のまま残ることを確認する。受託者は秘密情報についていかなる権利も有さない。
- ④ 秘密情報の目的外利用については、全て禁止する。
- ⑤ 受託者及び作業者は、個人情報の保護に関する法律を厳守するとともに、個人情報の保護に関する法律等の関連法令を厳守し、秘密情報を取り扱う業務を適正に履行すること。
- ⑥ 受託者及び作業者は、契約期間満了後も秘密情報を一切他に漏らしてはならない。
- ⑦ 秘密情報の紛失等が発生した場合、作業者は速やかに学園担当者に報告するとともに、最善の策を講じなければならない

(3) 損害賠償

- ① 受託者が、本契約に違反して秘密情報及び秘密資料を外部に漏えいしたり、持ち出したりしたことを起因として、本学園又は関係機関が損害を被った場合には、本学園は受託者に対して損害賠償を請求し、かつ本学園が適当と考える必要な措置を取る権利を有する。
- ② 契約期間終了後でも秘密情報流出等で、本学園又は第三者に損害を与えたときは、受託者はその損害を賠償しなければならない。この場合の違約金は本学園と受託者の協議により決定する。

11. 調達内容

- ① 本システムの本番環境及び検証環境として、別紙 1～3 に記載している機能以上のクラウド環境を提供すること。

- ② 提供されるストレージシステムは筐体又はコントローラで冗長化していること。また、冗長化しているストレージシステムの片側に障害が発生した場合は、正常なストレージシステムに切り替えてサービスを継続できること。
- ③ クラウド環境上の本システムと、本学園内に設置している LDAP サーバ及び教務情報システムとの連携に用いるファイルサーバ(以下「クラウドシステム連携用ファイルサーバ」という。)をネットワーク接続するにあたって、国立情報学研究所(以下「NII」という。)が提供している SINET-L2VPN 接続サービス(以下「SINET-L2VPN」という。)を利用できる環境を提供すること。
- ④ 本学園内に設置しているクラウドシステム連携用ファイルサーバからクラウド環境内のサーバに対して、SINET-L2VPN を介して SSH でログインできること。
- ⑤ L2-VPN を設定する際、本学園にて NII の SINET チームへの申請手続きが必要となる場合、申請に必要な L2-VPN 接続説明資料を作成し、本学園の申請手続きを支援すること。
- ⑥ 本学園とクラウド環境を接続するために本学園ネットワークの設定変更が必要となる場合は、本学園及び本学園情報基盤システムの運用支援業者と協議の上、本学園ネットワークの設定を実施すること。それに係る費用についても本調達に含むこと。
- ⑦ インターネット及び SINET-L2VPN を介して、クラウド環境上のサーバと本学園及び外部ネットワークのサーバが通信する際に、クラウド環境以外の設備や機器等が必要である場合には、それに係る費用についても本調達に含み、その設備及び機器等について次の運用保守サービスを提供すること。運用保守サービスは契約期間中、24 時間 365 日提供すること。
 - (ア) 死活監視
 - (イ) 障害発生時の復旧
 - (ウ) 機器故障時の修理又は交換(故障から 2 日以内に復旧すること。)
 - (エ) 本学園の希望による機器等の設定変更作業(年 4 回の実施を想定すること。)
 - (オ) クラウド環境の仕様変更等、請負者の都合で必要となった機器等の設定変更作業
 - (カ) 設計書若しくはパラメータシートの新規作成、更新及び本学園への提供
- ⑧ 別紙 2 に記載したオンライン授業システムに対して、冗長化したファイアウォール装置に契約期間中利用可能な UTM ライセンスを導入し、以下の機能及び運用保守サービスを提供すること。
 - (ア) ファイアウォール、IPS、Web フィルタリング、スパイウェア対策(契約期間中に継続してこれらの機能を提供するために、サーバの再起動や SSL 証明書更新等の保守作業が必要となった場合は、対応すること。また、その費用についても本調達に含むこと。)
 - (イ) ファイアウォール装置及び UTM 機能によるセキュリティアラートの対応と本学園

への報告

- (ウ) ファイアウォール装置及び UTM 機能の設定変更作業の代行(年 4 回程度の実施を想定すること。ただし、本システムの運用が妨げられる事象の発生等で緊急に設定の変更が必要な場合は、本学園から連絡を受けた時点から 60 分以内に暫定対応を実施すること。また、その後の対応については本学園及び本システムの運用保守業者と協議の上、決定すること。)
- (エ) ファイアウォール装置及び UTM 機能の死活監視(期間は 24 時間 365 日とする。)
- (オ) ファイアウォール装置及び UTM 機能のシステム障害発生時の復旧作業と原因調査(24 時間 365 日対応し、システム障害を検知した時点から 60 分以内に初期対応を実施し、速やかに復旧を目指すこと。なお、復旧後の対応については本学園と協議の上、決定することとする。)
- (カ) 設計書若しくはパラメータシートの新規作成、更新及び本学園への提供
- ⑨ ファイアウォール装置及び UTM 機能を含むネットワーク機器等については、本学園と協議の上、ファームウェア等のアップデートを実施し、最新の状態を保つこと。
- ⑩ 各クラウドサーバにインストールする OS は以下より選択可能であること。
- (ア) 無償提供の OS イメージ
- Alma Linux
 - Rocky Linux
 - Ubuntu Server
 - Debian GNU/Linux
- (イ) 有償提供の OS イメージ
- Windows Server 2025
 - Red Hat Enterprise Linux
- ⑪ 契約期間中、月曜日から金曜日(ただし、国民の祝日に関する法律に定められた休日及び 12 月 29 日から 1 月 3 日までを除く)9:00~17:30 のサポート窓口を用意するものとする。ただし⑦の設備等、⑧のファイアウォール装置及び UTM 機能等に関しては、24 時間 365 日対応可能なサポート窓口を設置するものとする。
- ⑫ 本調達におけるクラウド環境一式を利用するに当たって、通信量による料金の増減が発生せず、月額固定料金で利用できること。ただし、本学園の要望によりサーバ等の追加及びスペックを変更した場合はこの限りではない。
- ⑬ 令和 8 年 3 月 31 日までに現在本学園で利用している本システムに係るクラウドのサーバ及びデータを移管すること
- ⑭ クラウド環境等の提供を開始した時、本調達に基づいて提供する機器の設定を変更した時及び問題発生から復旧した時には、本学園及び本システムの運用保守業者と協力の上、正常動作を確認すること。
- ⑮ 本調達に基づいて提供するクラウド環境、ネットワーク機器及びファイアウォール装置等

の障害発生時にはその都度、障害報告書を作成し、電子メール等の手段を用いて提出すること。なお、書式についてはその都度、本学園と協議の上、決定することとする。

- ⑩ 本調達の業務上で発生した課題については、課題管理表に記録及び管理し、本学園と共有すること。なお、書式については本学園と協議の上、決定することとする。
- ⑪ 令和9年度に調達する予定である、LMS クラウド環境等の調達案件について、その請負者に対して本システムに係るサーバ及びデータの移管に協力すること。

12. その他

- ① 請負者は、本業務の全部を一括して第三者に請け負わせたり、再委託したりしてはならない。本業務の一部を第三者に請け負わせる、または再委託する場合、請負者は、あらかじめ所定の事項について学園に申請した上で、承諾を得なければならない。その際は、請負者と第三者との間で、本仕様書と同様の秘密保持契約を結ぶこと。
- ② 本業務に係る詳細については、別途本学園と協議の上、決定すること。また、本仕様書に定めのない事項については、本学園と受託者が協議の上、定めるものとする。

以上

別紙 1. Web 通信指導・単位認定試験システム

1. サーバ 一覧表

環境	種別	名称	変更 有無	ストレ ージ (GB)	通常時		単位認定 試験時 (7月、1月)	
					CPU	メモリ (GB)	CPU	メモリ (GB)
本番 環境	プロキシサ ーバ	Reverse Proxy サーバ1号	無	20	3	12	3	12
		Reverse Proxy サーバ2号	無	20	3	12	3	12
	キャッシュ サーバ	キャッシュサーバ	有	20	1	4	6	32
	Web サーバ	Web サーバ1号 (通信指導)	無	20	6	12	6	12
		Web サーバ2号 (通信指導・単位認定試験)	有	20	6	12	12	48
		Web サーバ3号 (通信指導・単位認定試験)	有	20	6	12	12	48
		Web サーバ4号 (通信指導・単位認定試験)	有	20	6	12	12	48
		Web サーバ5号 (通信指導)	無	20	6	12	6	12
		Web サーバ(追加 1) (単位認定試験)	追加	20	サーバ停止 (ストレージおよ びデータ等は 継続して保持)		12	48
		Web サーバ(追加 2) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Web サーバ(追加 3) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Web サーバ(追加 4) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Web サーバ(追加 5) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Web サーバ(追加 6) (単位認定試験)	追加	20			12	48

本番環境	Webサーバ	Webサーバ(追加 7) (単位認定試験)	追加	20	サーバ停止 (ストレージおよびデータ等は 継続して保持)		12	48
		Webサーバ(追加 8) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 9) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 10) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 11) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 12) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 13) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 14) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 15) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 16) (単位認定試験)	追加	20			12	48
		Webサーバ(追加 17) (単位認定試験)	追加	20			12	48
	ファイルサーバ	ファイルサーバ (通信指導・体験版)	無	500	4	8	4	8
		ファイルサーバ (単位認定試験)	有	100	1	1	4	8
	データベースサーバ	DBサーバ1号機 (通信指導・体験版)	無	250	12	48	12	48
		DBサーバ2号機 (通信指導・体験版)	無	250	12	48	12	48
		DBサーバ (単位認定試験)	有	100	4	16	12	64
	監視サーバ	監視サーバ	無	40	1	2	1	2
検証環境	プロキシサーバ	Reverse Proxy サーバ	無	20	1	1	1	1

検証環境	Webサーバ	検証環境用 Web サーバ	無	100	4	8	4	8
	DB サーバ	検証環境用 DB サーバ	無	250	3	8	3	8
	ファイルサーバ	バックアップ集約サーバ	無	2000	3	8	3	8
	開発サーバ	開発用サーバ(通信指導・単位認定試験)	無	500	2	4	2	4

2. ネットワークリソース等 一覧表

種別	名称	通常時	単位認定試験時 (7月、1月)
IP アドレス+回線	本番環境用グローバルアドレス(/27)	100Mbps	500Mbps
	検証環境用グローバルアドレス(/28)	100Mbps	
	環境内用プライベートアドレス(無制限)	500Mbps	
SINET 回線	SINET クラウド接続サービス		

別紙 2. オンライン授業システム

1. サーバ 一覧表

環境	種別	名称	ストレージ (GB)	CPU	メモリ (GB)
本番環境	プロキシサーバ	アクティブ Reverse Proxy	40	4	8
		スタンバイ Reverse Proxy	40	4	8
	Web サーバ	Web サーバ 1 号機	40	8	32
		Web サーバ 2 号機	40	8	32
		Web サーバ 3 号機	40	8	32
	DB サーバ	プライマリ DB	250	16	32
		セカンダリ DB	250	16	32
	ファイルサーバ	ファイルサーバ	2000	8	16
	バックアップサーバ	バックアップサーバ	2000	2	4
体験版環境	プロキシサーバ	体験版用 Reverse Proxy	40	2	2
	Web/DB サーバ	Web/DB サーバ	100	4	16
検証環境	Web サーバ	Web サーバ	40	5	32
	DB サーバ	DB サーバ	100	4	16
	ファイルサーバ	ファイルサーバ	1000	8	16
	バックアップサーバ	バックアップサーバ	2000	2	4
共用環境	ePortfolio	ePortfolio サーバ	250	4	16
	監視サーバ	監視サーバ	1000	2	4
	ログ管理	ログ管理	250	2	4
	ファイアウォール (Sophos Firewall)	アクティブ	100	2	4
		スタンバイ	100	2	4

2. ネットワークリソース等 一覧表

種別	名称	備考
IP アドレス+回線	グローバルアドレス (/27)	帯域は 500Mbps
	環境内用プライベートアドレス	帯域は 500Mbps
SINET 回線	SINET クラウド接続サービス	

別紙 3. WebClass

1. サーバ 一覧表

環境	種別	名称	ストレージ (GB)	CPU	メモリ (GB)
本番環境	DB サーバ	db1号機	40+500+100	8	16
	Web サーバ	Web01 号機	40	4	8
		Web02 号機	40	4	8
	バックアップサーバ	バックアップサーバ	500	1	2

2. ネットワークリソース等 一覧表

種別	名称	備考
IP アドレス+回線	グローバルアドレス (/28)	帯域は 100Mbps
	環境内用プライベートアドレス	帯域は 500Mbps
ロードバランサ	ロードバランサ	
SINET 回線	SINET クラウド接続サービス	